

### ■中国：2011年の新規運開発電設備容量は8,000万kWとの予測

国家能源局は2011年2月14日、2011年に新規運開する発電設備容量は8,000万kWあり、年末の総発電設備容量は10.4億kWになるという予測を発表した。水力の着工規模は2,000万kWを超え、累計発電設備容量は2.2億kWとなる。原子力は嶺澳原子力Ⅱ期2号機の運開により、累計設備容量が1,174万kW、風力は新疆自治区の哈密発電所、内蒙古自治区の開魯発電所、吉林省の通榆発電所、甘肅省の酒泉発電所および江蘇省の洋上発電所などの着工に伴い、設備容量は年間1,400万kW増加する。太陽光発電については西部地区での開発プロジェクト入札が引き続き行われ、年間で50万kWの新規運開が見込まれる。